

フォジロフ・エリョール研究員（ウズベキスタン）



はじめまして。私はウズベキスタンから来ましたフォジロフ・エリョールです。母国のウズベキスタンでは、地質鉱物資源国家委員会にて主席専門家として働いています。

それでは、私が所属するウズベキスタン共和国地質鉱物資源国家委員会について紹介致します。ウズベキスタン共和国地質鉱物資源国家委員会は、主に工業分野の発展に伴う、ウズベキスタン国内における鉱物資源の効果的な採掘と拡張を目的として、地質開発等の関連事業を行っています。同委員会の主な機能は次の通りです。

- 1) 先進的生産技術を用いて、採掘におけるクオリティと適切な量を確保するために、水門地質に係る企業活動、地質関連企業への支援をすること
- 2) ウズベキスタン国内における採掘の危険地域をモニタリングすること
- 3) 採掘時において、放射性物質の発生の危険性がある地域を被災予防を目的として監視すること
- 4) ウズベキスタン国内の山岳地域における雪崩もしくは地滑りの対策を講じること

私は地質学の分野における研究活動についてもこれまで多く取り組んでいます。過去およそ 20 の関連論文を投稿し、そのうち 7 つは中国、ロシア、ウクライナなどの海外論文集に掲載されました。最近では、2014 年にドイツの学会誌において、水門地質学の方法論に関する論文が掲載されました。

これまでの実績と関連して、アジア防災センター (ADRC) での客員研究員プログラムとしては、「地すべり・出水の早期警戒に関するモニタリングシステム構築」について研究を行いたいと思います。